

メディア論

担当教員： 岡馬重充

履修年次・区分： 1～4年（共通－教養－社会と経済）

授業のテーマ： メディアが人と人をつなぐ媒体だった時代から、スマートフォンなどのメディアに無意識のうちに触れている「サイバー情報社会」の時代が変わってきた。まず、こういったメディアと人との関係の変化を理解するとともに、発信者、あるいは表現者としてメディアをどう使っていくか、一人一人の責任意識を培うことが社会にとって不可欠になってきた。新しい時代のメディアとの付き合い方（リテラシー）を一緒に研究したい。

この日の授業内容： 新聞の見出しと記事／中国新聞備後本社訪問



新聞記者たちが普段どんな文章を書いたり、見出しをつけたりしているのか、実際の記事を素材に体験しています。新聞の主見出しは人の目に留まりやすい8～10文字。グループに分かれて記事にあう見出しを考えています。意外に難しい！



この講義のハイライト、中国新聞備後本社訪問。メディアの現場に触れ、学生たちは大いに刺激を受けました。

(2016年8月取材)